

はじめに

須恵町は、昭和46年に第一次須恵町総合計画を策定し、これまで五次にわたり総合計画を策定し、流動する社会情勢に対応したまちづくりを進めてきました。

町政の現状をみますと、人口も緩やかに増加しており、財政状況は比較的安定した状態で推移しています。しかしながら、財政調整基金という一般家庭でいうところの貯金額が減少しており、地方債という借入金も多額であることから、このままでは5年後には財政調整基金が枯渇してしまう可能性があります。

急速な少子高齢化や近年の社会情勢の変化により、福祉・教育の充実や安心安全なまちづくりなど、求められる政策の実現には、健全な財政運営が求められます。そのためにも、行政内部の行財政改革の推進や、須恵町内外の企業・商工会との連携による経済の活性化が必要です。

また、地域・学校・家庭が一体となり、須恵町の未来を担う子どもたちが健全に育つことのできる環境を整えなければなりません。本町では小学校区を一つのエリアとした「校区コミュニティ政策」を地域課題の解決の核と位置づけ、町民の暮らしがより豊かになるよう推進してまいります。

須恵町には、古き良き伝統を守りつつ、新しい地域づくりのため、町民と行政が共に汗をかく、全国に誇れる「須恵気質」が根付いています。これは、先人たちが残されてきた宝です。これからも、この「宝」を大切に、町民皆さまの思いをつなぎながら、「知恵を出し合い みんなでつくる 安心して住めるまち」の実現に努め、若者が住み続けたい魅力ある須恵町づくりに邁進していく所存でございます。この計画に対する皆様の一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後に、本計画の策定にあたり、貴重なご意見をいただきました町議会、総合計画審議会委員の皆様から感謝申し上げます。

令和2年3月

須恵町長 平松 秀一

目 次

◇序 論

- 須恵町における総合計画の位置付けとは
- 総合計画運用の課題と展望
- 総合計画の構成と期間
- 法令上の位置づけ
- 策定体制
- 総合計画の進行管理
- 須恵町の現状と対策（須恵町カルテ）

◇基本ビジョン

- まちづくりの基本理念（考え方）
- 将来像
- 人口推計
- 大綱一覧

◇参考資料

- 総合計画条例
- 総合計画審議会委員名簿並びに策定経過
- 第六次須恵町総合計画 諮問書・答申書